

ロキソプロフェナトリウム パップ100mg「ファイザー」

LOXOPROFEN Na Pap 100mg [Pfizer]

ロキソプロフェナトリウム水和物貼付剤

承認番号	22500AMX00089000
薬価収載	2013年6月
販売開始	2013年6月

貯法：室温保存、遮光した気密容器に保存
使用期限：外箱、内袋等に表示

【禁忌（次の患者には使用しないこと）】

1. 本剤の成分に過敏症の既往歴のある患者
2. アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴のある患者〔喘息発作を誘発することがある。〕

【組成・性状】

1. 組成

1 枚中：

成分	販売名
有効成分	ロキソプロフェナトリウムパップ100mg「ファイザー」
添加物	1枚（膏体質量10g/140cm ² ）中 （日局）ロキソプロフェナトリウム水和物 113.4mg （ロキソプロフェナトリウムとして100mg） エデト酸塩、D-ソルビトール、グリセリン、カルボキシビニルポリマー、ポリアクリル酸部分中和物、カルメロースナトリウム、メチルセルロース、ポリソルベート80、L-メントール、酸化チタン、pH調節剤、その他3成分

2. 性状

販売名	外形	色調等
ロキソプロフェナトリウムパップ100mg「ファイザー」	140cm ² 10cm×14cm	白色～淡黄色の特異なおいのある膏体を支持体に展延し、膏体表面をライナーで被覆したパップ剤である。

【効能・効果】

下記疾患並びに症状の消炎・鎮痛
変形性関節症、筋肉痛、外傷後の腫脹・疼痛

【用法・用量】

1日1回、患部に貼付する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与（次の患者には慎重に使用すること）
気管支喘息の患者〔病態を悪化させることがある。〕
2. 重要な基本的注意
(1)消炎鎮痛剤による治療は原因療法ではなく対症療法であることに留意すること。
(2)皮膚の感染症を不顕性化するおそれがあるので、感染による炎症に対して用いる場合には適切な抗菌剤又は抗真菌剤を併用し、観察を十分に行い慎重に使用すること。
(3)慢性疾患（変形性関節症等）に対し本剤を用いる場合には薬物療法以外の療法も考慮すること。また、患者の状態を十分に観察し、副作用の発現に留意すること。

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

※(1)重大な副作用（頻度不明）

ショック、アナフィラキシー：ショック、アナフィラキシー（血圧低下、蕁麻疹、喉頭浮腫、呼吸困難等）があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

※(2)その他の副作用

以下のような副作用があらわれた場合には、症状に応じて使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

	頻度不明
皮膚	そう痒、紅斑、接触性皮膚炎、皮疹、皮下出血、皮膚刺激、色素沈着、水疱、腫脹
消化器	胃不快感、上腹部痛、下痢・軟便
肝臓	AST (GOT) 上昇、ALT (GPT) 上昇、 γ -GTP上昇
その他	浮腫

4. 高齢者への使用

他社が実施したロキソプロフェナトリウム製剤の製造販売後調査の結果、65歳以上の高齢者での副作用の発現率は、65歳未満と比較して有意に高かった。主な副作用が貼付部の皮膚症状であったことから、特に65歳以上の高齢者に使用する場合は、貼付部の皮膚の状態に注意すること。

5. 妊婦、産婦、授乳婦等への使用

- ※※(1)妊婦又は妊娠している可能性のある女性に対しては治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。
〔妊娠中の使用に関する安全性は確立していない。〕
シクロオキシゲナーゼ阻害剤（経口剤、坐剤）を妊婦に使用し、胎児の腎機能障害及び尿量減少、それに伴う羊水過少症が起きたとの報告がある。
- (2)他の非ステロイド性消炎鎮痛剤の外皮用剤を妊娠後期の女性に使用し、胎児動脈管収縮が起きたとの報告がある。

6. 小児等への使用

低出生体重児、新生児、乳児、幼児又は小児に対する安全性は確立していない（使用経験が少ない）。

7. 適用上の注意

使用部位：

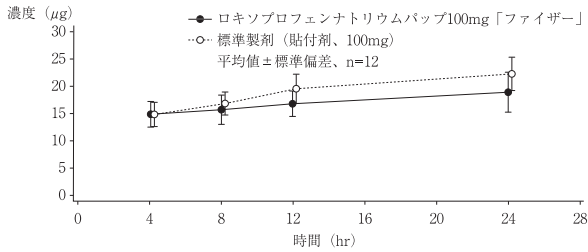
- (1)損傷皮膚及び粘膜に使用しないこと。
- (2)湿疹又は発疹の部位に使用しないこと。

【薬物動態】

生物学的同等性試験

ロキソプロフェナトリウムパップ100mg「ファイザー」および標準製剤を、健康成人男子を対象に、単回局所皮膚適用後に粘着テープを用いて角層剥離を行い、角層から得られたロキソプロフェナトリウム回収量を求めた（皮膚薬物動態学試験）。

ロキソプロフェナトリウム回収量についての統計解析を行った結果、薬物回収量の対数変換値の平均値の差の90%信頼区間が $\log(0.70) \sim \log(1.43)$ の範囲内であり、両製剤の生物学的同等性が確認された¹⁾。



【薬効薬理】

ロキソプロフェンナトリウム水和物は、プロドラッグであり、活性代謝物のトランスOH体が酸性非ステロイド性抗炎症薬としての作用を示す。すなわち、プロスタグランジン合成の律速酵素であるシクロオキシゲナーゼ (COX) を阻害し、プロスタグランジンの産生を抑制することにより、抗炎症作用、解熱作用、鎮痛作用を現す。構成型COX (COX-1) と誘導型COX (COX-2) に対する選択性はない²⁾。

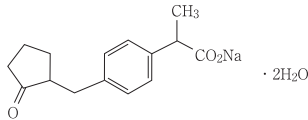
【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：ロキソプロフェンナトリウム水和物 (Loxoprofen Sodium Hydrate)
 化学名：Monosodium 2-[4-[(2-oxocyclopentyl)methyl]phenyl]propanoate dihydrate

分子式：C₁₅H₁₇NaO₃·2H₂O

分子量：304.31

構造式：



性状：本品は白色～帯黄白色の結晶又は結晶性の粉末である。水又はメタノールに極めて溶けやすく、エタノール (95) に溶けやすく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

本品の水溶液 (1→20) は旋光性を示さない。

本品1.0gを新たに煮沸して冷却した水20mLに溶かした液のpHは6.5～8.5である。

【取扱い上の注意】

安定性試験

長期保存試験 (温度25℃、相対湿度60%、2.5年間) の結果、ロキソプロフェンナトリウムパッチ100mg「ファイザー」は通常の市場流通下において2.5年間安定であることが確認された³⁾。

【包装】

ロキソプロフェンナトリウムパッチ100mg「ファイザー」:

70枚 (7枚/1袋×10袋)

350枚 (7枚/1袋×50袋)

【主要文献】

1) 社内資料：生物学的同等性試験 (皮膚薬物動態学試験) (ロキソプロフェンナトリウムパッチ100mg「ファイザー」) [L20121218081]

※2) 第十七改正 日本薬局方解説書 廣川書店：C-6001, 2016

3) 社内資料：長期保存試験 (ロキソプロフェンナトリウムパッチ100mg「ファイザー」) [L20121218082]

【文献請求先】

「主要文献」に記載の社内資料につきましても下記にご請求ください。

ファイザー株式会社 製品情報センター

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7

学術情報ダイヤル 0120-664-467

FAX 03-3379-3053

【製造販売元】

株式会社大石膏盛堂
 佐賀県鳥栖市本町1丁目933番地

【販売】

ファイザー株式会社
 東京都渋谷区代々木3-22-7

【提携】

マイラン製薬株式会社
 大阪市中央区本町2丁目6番8号